



平成29年7月25日
中部地方整備局

平成29年度 中部地方整備局入札監視委員会 第二部会第1回定例会議を開催しました

— 審議概要を公表します —

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験者等で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

第二部会第1回定例会議では、発注工事等の中から抽出した4件の事案に係る一般競争の参加資格の設定等について審議を行いました。

以下、審議概要についてお知らせします。

1. 日時及び場所

日 時：平成29年7月10日（月）15時45分～17時30分

場 所：中部地方整備局（丸の内庁舎） 会議室

2. 審議概要

別紙のとおり

3. 配 布

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、
港湾新聞、港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス、
マリタイムデーリーニュース

4. 問い合わせ先

中部地方整備局総務部

契約管理官 長澤 隆夫

電話 052-209-6316(ダイヤル)

FAX 052-203-9738

別紙1

平成29年度 中部地方整備局 入札監視委員会第二部会

第1回定例会議 審議概要

開催日及び場所	平成29年7月10日(月) 中部地方整備局(丸の内庁舎)		
委員	[部会長] 伊藤 倫文 (弁護士) 中村 友昭 (大学院准教授) 林 秀弥 (大学院教授)		
審議対象期間	平成29年1月1日～平成29年3月31日		
抽出案件数	総件数 4 件	審議案件は別紙1-2のとおり	
入札・契約方式	件数	工事名等	
工 事	一般競争入札 (政府調達適用)	0 件	別紙1-2のとおり
	一般競争入札 (政府調達適用外)	2 件	
	工事希望型競争入札	0 件	
	通常指名競争入札	0 件	
	随意契約	0 件	
建設コンサルタント業務等 一般競争入札	1 件		
建設コンサルタント業務等 簡易公募型プロポーザル	0 件		
役務の提供等及び物品の製造等 一般競争入札	1 件		
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答	
	別紙1-3のとおり	別紙1-3のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	意見の具申又は勧告は、なし。		

別紙 1 - 2 抽出案件一覧表

【工事】

(一般競争入札方式 : 政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

平成29年1月1日～平成29年3月31日

工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
平成28年度 御前崎港防波堤(東)被覆工事	港湾土木工事	6	6	2月20日	(株)橋本組	153,036	90.1	一括審査方式
平成28年度 御前崎港防波堤(西)被覆工事				2月15日	青木建設(株)	116,208	90.3	
平成28年度 三河港神野地区岸壁(-12m)上部工事	港湾土木工事	1	1	3月6日	神野建設(株)	163,080	93.1	

【建設コンサルタント業務等】

(一般競争入札方式)

平成29年1月1日～平成29年3月31日

業 務 名	業種区分	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
平成28年度 名古屋港東航路(-16m) 水路測量(その2)	測量・調査	3	3	2月17日	玉野総合コンサルタント (株)	3,456	84.2	

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

平成29年1月1日～平成29年3月31日

業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
平成28年度 名古屋港湾空港技術調査事務所電話交 換機購入・設置	物品の販売	3	3	1月13日	沖ウィンテック(株)	961	32.6	

別紙1-3 委員からの意見・質問、それに対する回答等

1.報告事項についての審議概要		
報告事項		
項目	意見・質問	回答
①工事の入札方式別発注一覧 ②建設コンサルタント業務等の入札方式別発注一覧 ③役務及び物品の入札方式別発注一覧 ④指名停止措置等の運用状況 ⑤談合情報等 ⑥再度入札における一位不動状況 ⑦工事種別ごとの低入札価格調査対象工事の発生状況	なし	

2. 抽出案件の審議概要		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び地域性、事業種別毎を考慮したうえで無作為抽出したものである。		
抽出案件	意見・質問	回答
1. 一般競争入札(政府調達適用外)		
平成28年度 御前崎港防波堤(東)被覆工事 平成28年度 御前崎港防波堤(西)被覆工事	他の案件に比べて入札参加者が比較的多いと思われるが、一括審査方式の導入が参加意欲の向上に繋がったのか。	過去の同種工事と比較すると、6者の参加は多いといえます。参加した6者にヒアリングしたところ、いずれの者からも資料作成の負担軽減につながったとの意見があり、一括審査方式による申請手続の簡素化は、参加意欲の向上に一定の効果はあったと考えています。また、事業者団体からも積極的な活用の要望が寄せられています。
	競争参加資格の要件を満たす者は、何者であったか。	発注前に確認したところ、12者でした。そのうちの6者が入札公告等を入手し、入札に参加しています。
	一括審査方式の採用は、どのような手続を得て決めたのか。	一括審査方式については、適用可能な工事があれば、積極的に適用することとしています。本件は、適用の可能性があると考えられたことから、事務所長を委員長とした入札契約手続運営委員会に諮り、条件を満たすことを確認し、本件に適用することを決定しました。
	過去の同種工事について、一括審査方式を適用することが可能なものはなかったのか。	これまでは、発注時期が異なること等により、一括審査方式の条件を満たす工事はありませんでした。
	本件は適正に処理された。	

2. 一般競争入札(政府調達適用外)

平成28年度 三河港 神野地区岸壁(-12m) 上部工事	競争参加資格を満たす想定業者、入札公告等入手した業者はそれぞれ何者か。また、本件の落札率はどうか。	競争参加資格の要件を満たす者は、発注時に確認したところ28者でした。そのうち、5者が入札公告等入手しました。また、落札率は93.1%でした。
	入札公告等入手した者が5者ある中、結果的に1者応札となったことをどのように考えているか。	入札公告等入手した者にヒアリングを行った結果、要件を満たす技術者が他工事に従事していたためとのことでした。なお、発注時期を理由に参加を見送った者はなく、他の発注者の発注状況によって、参加しやすい時期が異なってくるとの回答もありました。
	発注工事一覧の中に、本件と同じ神野地区で行った別の工事には、5者の入札参加があったとのことだが、条件等が異なるのか。	本件はB等級の業者を対象としていますが、ご指摘の別件工事は、発注規模が大きく、A等級の業者を対象としています。
	工事が遅延しないことを確認するのは、どの時点で行なうのか。	本件については、総合評価の一環として、施工体制と施工計画を審査の対象としています。
	本件は適正に処理された。	

3. 一般競争入札(建設コンサルタント業務等)

平成28年度 名古屋 港東航路(-16m) 水路測量(その2)	落札者と次点者では技術評価点に大きな差があるが、具体的にどこに差があったのか。	予定管理技術者の配点では、保有資格の種類、平均業務成績及び優良業務表彰の有無で計11点の差がつき、また、実施方針・実施フロー・工程表等の配点でも4点の差がつかしました。結果として15点の差となっています。
	落札率が比較的低いように思われるが、履行するうえで問題はないか。	品質確保の観点から定めている品質確保基準価格を上回っており、特段の問題はないと考えています。
本件は適正に処理された。		

4. 一般競争入札(役務の提供等及び物品の製造等)

平成28年度 名古屋 港湾空港技術調査事務所 電話交換機購入設置	参加者の入札額に大きな開きがあるが、予定価格はどのように算出したのか。また、その価格は適正と言えるのか。	本業務については、積算の基準がなく、また、交換機等の機器についてもオープン価格であったため、規程に基づき、管内で交換機等の取り扱い実績がある3社から見積もりを徴収し、その平均値を予定価格としました。なお、徴収した見積もりにおいても企業間で金額に差が見られましたが、機器の在庫状況や仕入値、経営戦略等、様々な要因により差が生じたものと考えられます。
	本件は、電話交換機および電話機の保守を含むものか。	機器の保守は含みません。
本件は適正に処理された。		

5. その他

	なし
--	----